

「国立大学における教育の国際化の更なる推進について」

第3回フォローアップ調査結果

○調査の概要

調査対象： 国立大学86大学(回答率100%)
調査時点： 設問1～3…平成27年11月1日現在(原則)、設問4～6…平成27年度
調査方法： 国立大学へのアンケート
調査期間： 平成27年11月16日～平成28年1月8日

(参考 学生数)

(人数)

	平成24年5月1日現在	平成25年5月1日現在	平成25年11月1日現在	平成26年5月1日現在	平成26年11月1日現在	平成27年5月1日現在	平成27年11月1日現在
学部	450,266	448,183	433,700	454,076	452,307	452,529	451,184
大学院	156,180	151,424	144,902	154,898	154,526	155,673	155,354
合計	606,446	599,607	578,602	608,974	606,833	608,202	606,538

(国立大学協会調査による)

1. 外国人留学生

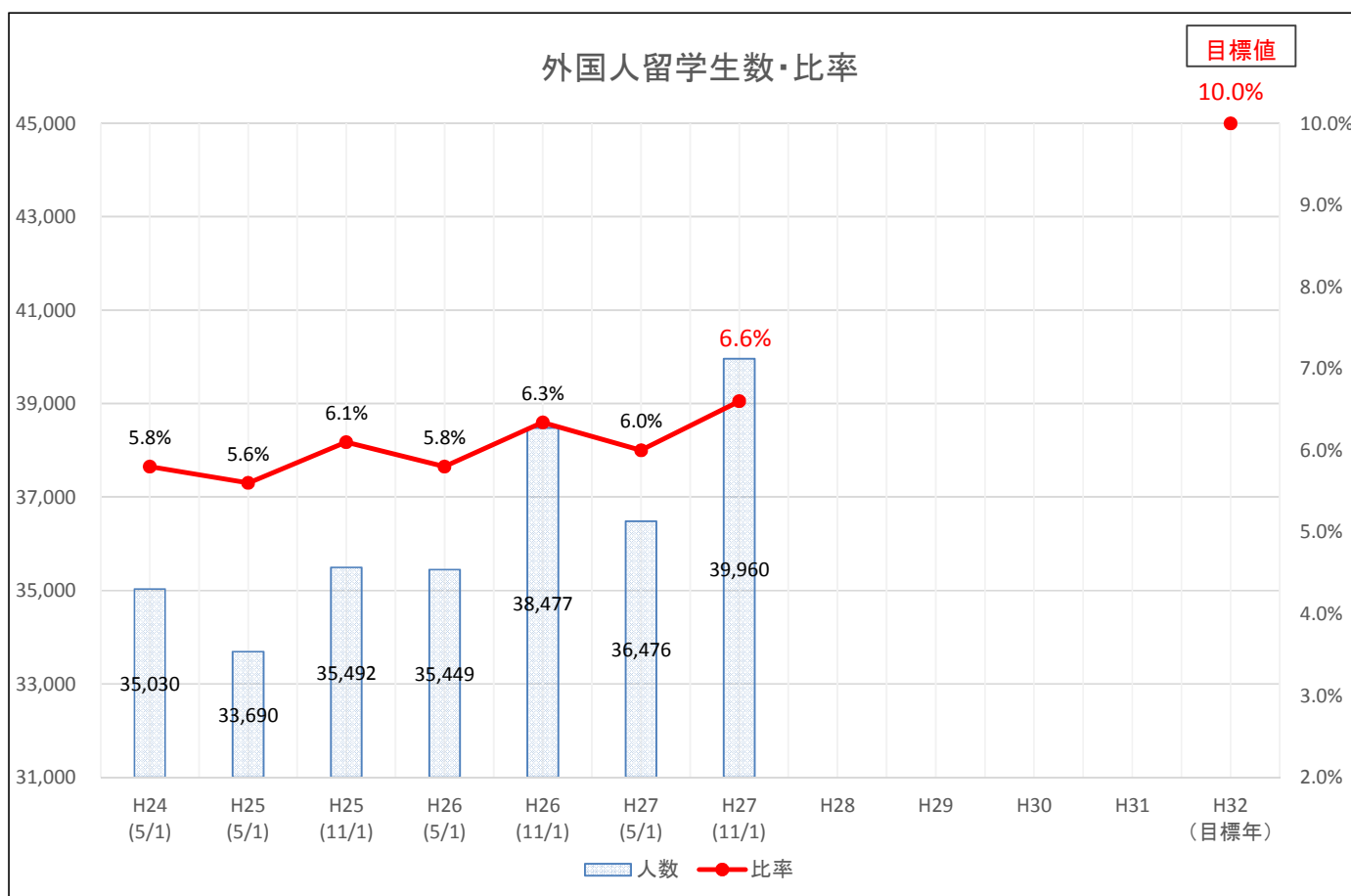
目標 2020年(平成32年)までに受入れ留学生(外国人留学生)割合を学部・大学院合わせて10%にすることを旨す。

①外国人留学生数

	H24.5.1	H25.5.1	H25.11.1	H26.5.1	H26.11.1	H27.5.1	H27.11.1	H26.11.1と比較
	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	
学部	9,881 人	9,525 人	10,302 人	10,941 人	12,180 人	11,020 人	12,213 人	33 人 増
	2.2 %	2.1 %	2.4 %	2.4 %	2.7 %	2.4 %	2.7 %	0.0 % 増
大学院	25,149 人	24,165 人	25,190 人	24,508 人	26,297 人	25,456 人	27,747 人	1,450 人 増
	16.0 %	16.0 %	17.4 %	15.8 %	17.0 %	16.4 %	17.9 %	0.9 % 増
合計	35,030 人	33,690 人	35,492 人	35,449 人	38,477 人	36,476 人	39,960 人	1,483 人 増
	5.8 %	5.6 %	6.1 %	5.8 %	6.3 %	6.0 %	6.6 %	0.3 % 増

※()内・・・外国人留学生の割合。分母は、同年の総学生数。

※目標値を定めている大学 64 / 86大学



2. 日本人学生の海外留学

目標 2020年(平成32年)までに派遣留学生(日本人の海外留学)割合を学部・大学院合わせて5%にすることを旨す。

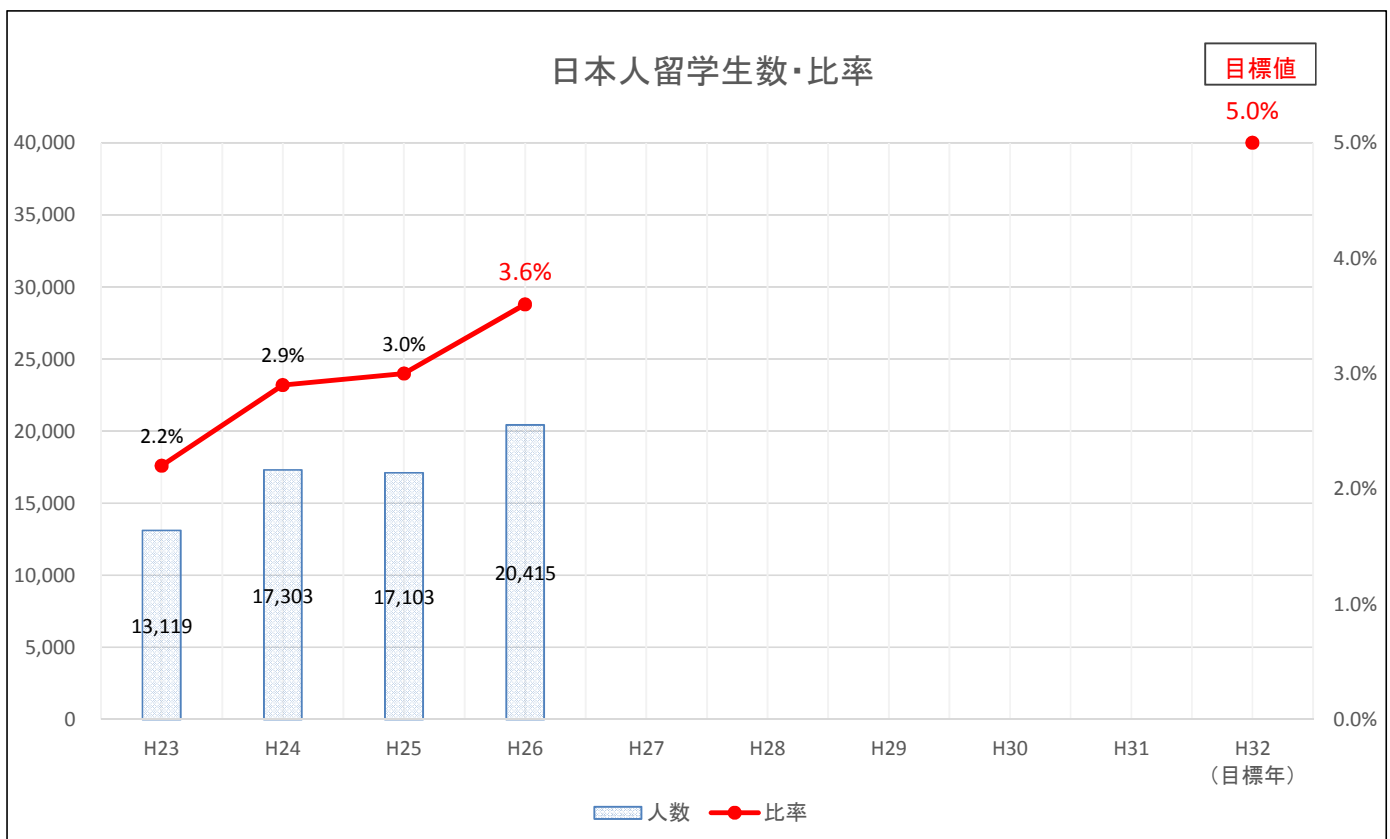
①日本人学生の海外留学者数

		平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	平成26年度実績
(1年以上)	学部	506 人	457 人	302 人	506 人
	大学院	568 人	479 人	215 人	206 人
	小計	1,074 人	936 人	517 人	712 人
(1年未満)	学部	7,844 人	9,935 人	11,223 人	13,626 人
	大学院	4,201 人	6,432 人	5,363 人	6,077 人
	小計	12,045 人	16,367 人	16,586 人	19,703 人
合計	学部	8,350 人	10,392 人	11,525 人	14,132 人
		(1.9 %)	(2.3 %)	(2.6 %)	(3.2 %)
	大学院	4,769 人	6,911 人	5,578 人	6,283 人
		(3.0 %)	(4.4 %)	(4.4 %)	(4.8 %)
	合計	13,119 人	17,303 人	17,103 人	20,415 人
		(2.2 %)	(2.9 %)	(3.0 %)	(3.6 %)

※()内・・・平成23・24年度：海外留学者数(日本人に限らない)の割合。分母は、同年5月1日時点の総学生数。

平成25年度以降：海外留学者数(日本人学生に限る)の割合。分母は【同年5月1日時点の学生数－外国人留学生数】。

※目標値を定めている大学 60 / 86大学



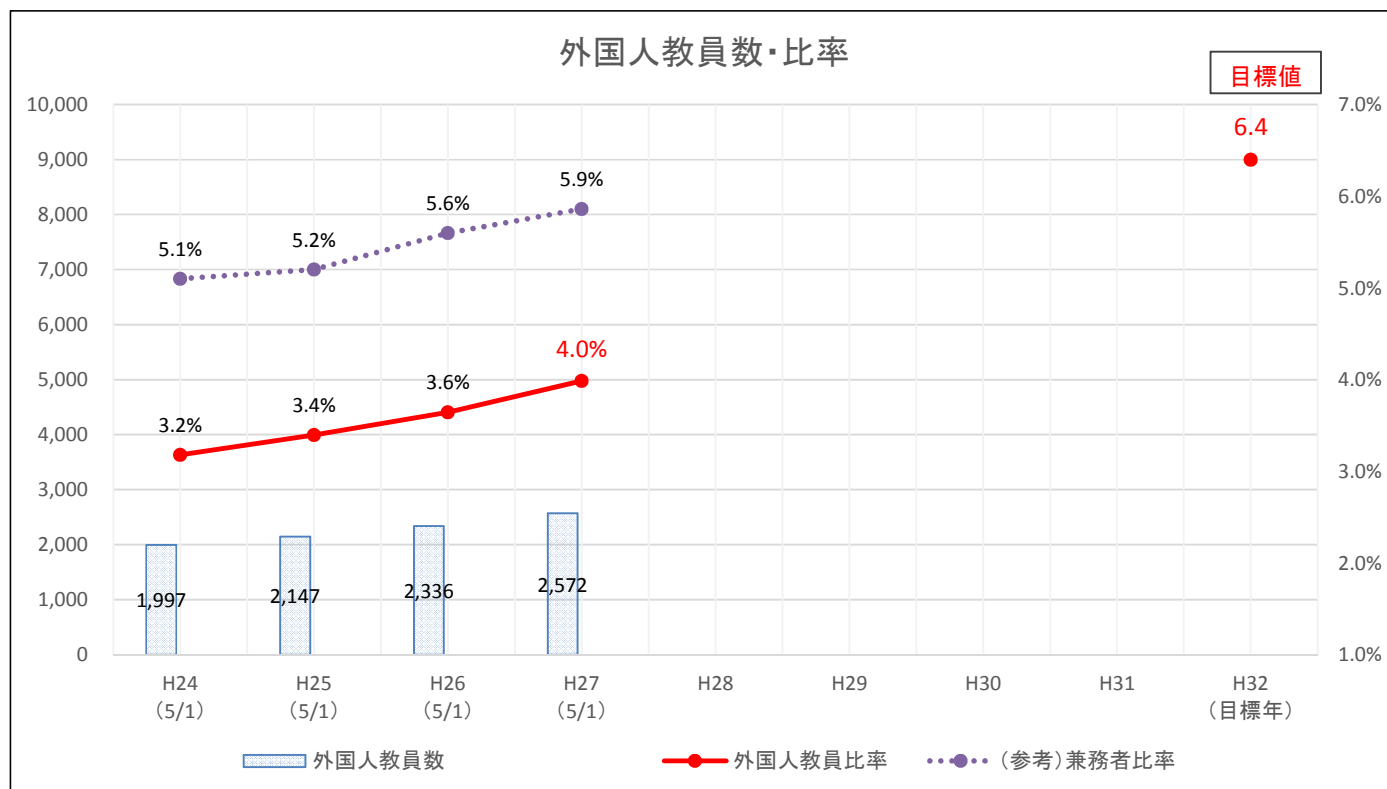
3. 外国人教員

目標 2020年までに外国人教員比率を倍増させることを目指す。

外国人教員数

	本務者				(参考)兼務者			
	H24.5.1 現在	H25.5.1 現在	H26.5.1 現在	H27.5.1 現在	H24.5.1 現在	H25.5.1 現在	H26.5.1 現在	H27.5.1 現在
外国人教員数	1,997	2,147	2,336	2,572	1,981	2,023	2,079	2,313
教員数	62,825	63,218	64,114	64,515	38,697	39,310	37,024	39,467
外国人教員比率	3.2%	3.4%	3.6%	4.0%	5.1%	5.2%	5.6%	5.9%

※目標値を定めている大学 31 / 86大学



4. 英語での授業

目標 2020年までに英語での授業実施科目数を学部、大学院とも倍増させることを目指す。

(1) 英語での授業

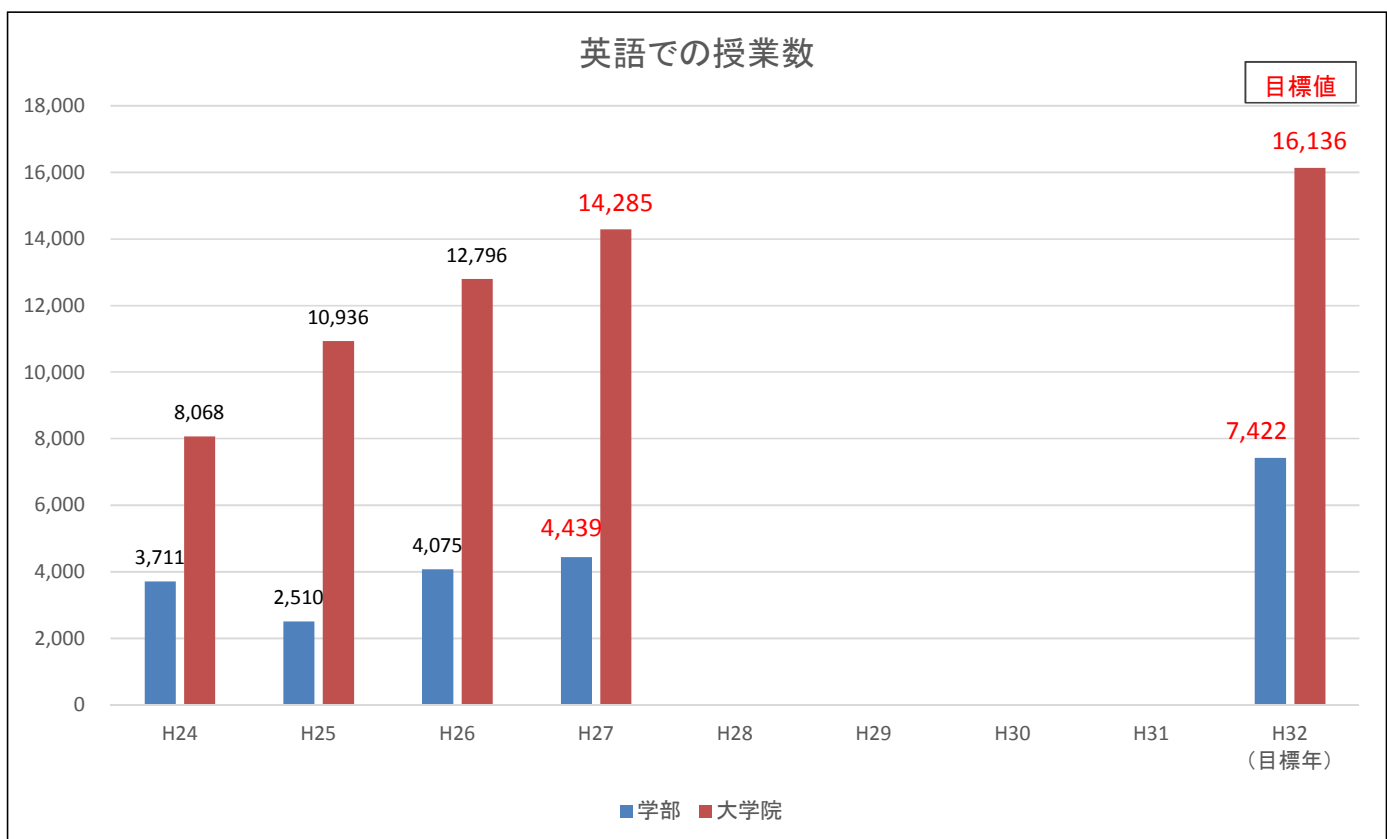
※平成24年度の授業科目数には、語学としての授業科目を一部含む

①学部

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
3,711 授業科目	2,510 授業科目	4,075 授業科目	4,439 授業科目

②大学院

平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
8,068 授業科目	10,936 授業科目	12,796 授業科目	14,285 授業科目



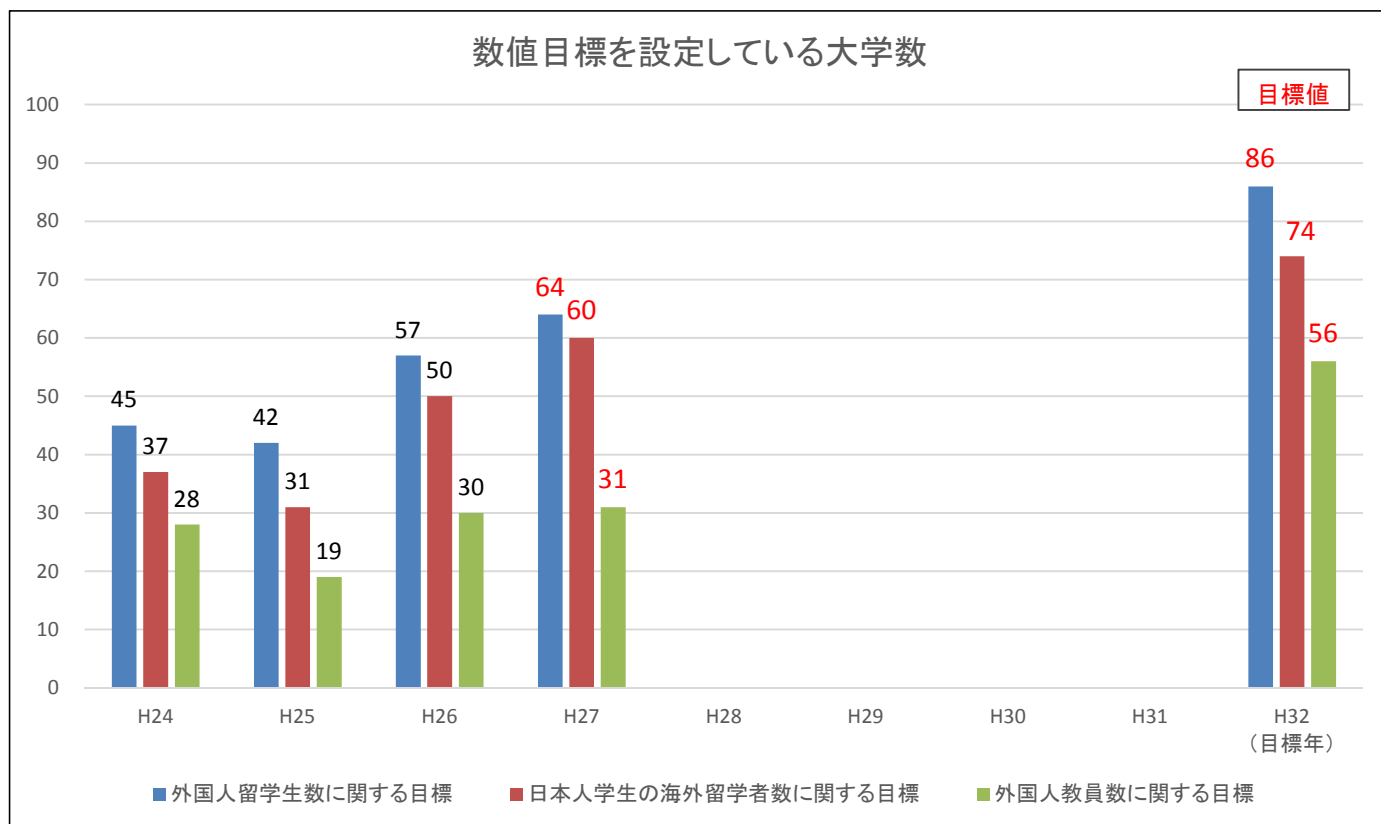
(2) 大学の取組み状況

英語での授業を実施している大学数

学部 61 / 82大学 (74.4 %) (前回比: 1大学 1.2% 減)
 大学院 70 / 86大学 (81.4 %) (前回比同数)

数値目標の設定

目標 2020年までに国際化に関連した数値目標を設定している大学数を倍増させることを目指す。



6. その他

(1) 英語による授業のみで学位が取得できるコース等

① 留学生のみに限定されているコース等の設置

学部……	設置している	3	／82大学	(3.7 %)	(前回比: 2大学 2.4% 減)
大学院……	設置している	32	／86大学	(37.2 %)	(前回比: 4大学 4.7% 増)

② 留学生のみに限定されていないコース等の設置

学部……	設置している	7	／82大学	(8.5 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)
大学院……	設置している	48	／86大学	(55.8 %)	(前回比: 3大学 3.5% 増)

(2) 外国人学生向けの特別なプログラム等の設置

① 1ヶ月未満のプログラム等の設置

学部……	設置している	39	／82大学	(47.6 %)	(前回比: 10大学 12.2% 増)
(主な使用言語…日本語24大学、英語31大学)					
大学院……	設置している	33	／86大学	(38.4 %)	(前回比: 9大学 10.5% 増)
(主な使用言語…日本語15大学、英語30大学)					

② 1ヶ月以上6ヶ月未満のプログラム等の設置

学部……	設置している	41	／82大学	(50.0 %)	(前回比: 5大学 6.1% 増)
(主な使用言語…日本語28大学、英語28大学)					
大学院……	設置している	35	／86大学	(40.7 %)	(前回比: 3大学 3.5% 増)
(主な使用言語…日本語18大学、英語31大学)					

③ 6ヶ月以上のプログラム等の設置

学部……	設置している	51	／82大学	(62.2 %)	(前回比: 10大学 12.2% 増)
(主な使用言語…日本語41大学、英語33大学)					
大学院……	設置している	43	／86大学	(50.0 %)	(前回比: 3大学 3.5% 増)
(主な使用言語…日本語28大学、英語34大学)					

(参考) 世界に対して広く募集している短期留学プログラム等の設置

【今年度新規調査項目】

学部……	設置している	13	大学	／82大学	(15.9 %)
大学院……	設置している	13	大学	／86大学	(15.1 %)

※ 募集の対象を協定校や交流実績のある大学に絞ったり、教職員の国際的なネットワークによる募集ではなく、例えばHP等で応募者を広く世界から募っているプログラム

(3) 4月以外の入学時期の導入

学部……	導入している	14	大学	(17.1 %)	(前回比: 3大学 3.7% 減)	
	導入する予定	2	大学	(2.4 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)	
	導入していない	66	大学	／82大学	(80.5 %)	(前回比: 2大学 2.4% 増)
大学院……	導入している	75	大学	(87.2 %)	(前回比: 7大学 8.1% 増)	
	導入する予定	2	大学	(2.3 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)	
	導入していない	9	大学	／86大学	(10.5 %)	(前回比: 8大学 9.3% 減)

(4) 4学期制の導入(一部で実施している場合を含む)

学部……	導入している	7	大学	(8.5 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)
	導入する予定	27	大学	(32.9 %)	(前回比: 9大学 11.0% 増)
	導入していない	48	大学 / 82大学	(58.5 %)	(前回比: 10大学 12.2% 減)
大学院……	導入している	20	大学	(23.3 %)	(前回比: 3大学 3.5% 増)
	導入する予定	17	大学	(19.8 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)
	導入していない	49	大学 / 86大学	(57.0 %)	(前回比: 4大学 4.7% 減)

(5) ダブルディグリープログラムの実施(一部で実施している場合を含む)

学部……	実施している	8	大学	(9.8 %)	(前回比: 3大学 3.7% 増)
	実施する予定	4	大学	(4.9 %)	(前回比: 1大学 1.2% 増)
	実施していない	70	大学 / 82大学	(85.4 %)	(前回比: 4大学 4.9% 減)
大学院……	実施している	48	大学	(55.8 %)	(前回比同数)
	実施する予定	5	大学	(5.8 %)	(前回比: 4大学 4.7% 増)
	実施していない	33	大学 / 86大学	(38.4 %)	(前回比: 4大学 4.7% 減)

(6) ジョイントディグリープログラムの実施(一部で実施している場合を含む)

【今年度新規調査項目】

学部……	実施している	0	大学	(0.0 %)	
	実施する予定	6	大学	(7.3 %)	
	実施予定はない	76	大学 / 82大学	(92.7 %)	
大学院……	実施している	2	大学	(2.3 %)	
	実施する予定	18	大学	(20.9 %)	
	実施予定はない	66	大学 / 86大学	(76.7 %)	

(7) 国際バカロレア入試の導入

導入している	5	大学	(6.1 %)	(前回比: 6大学 7.3% 減)
導入する予定	11	大学	(13.4 %)	(前回比: 3大学 3.7% 増)
導入していない	66	大学 / 82大学	(80.5 %)	(前回比: 3大学 3.7% 増)

6. 自由記述(教育の国際化に関する事柄)

(主なもの)

【対応に苦慮していること】

- 各大学の状況や個性に沿った国際化に対する考え方・方法論が必要
- 日本人学生の海外留学を促進させるにあたり、海外でのテロ等が発生した際の大学としての対応や事前の備え、学生への安全管理に関する指導
- 国等の留学支援制度や奨学金制度の事務の複雑化
- 留学生の増加に関すること
 - 留学生宿舎の確保。特に、短期受入れの留学生への宿舎の確保
 - 外国人留学生への奨学金等の経済的支援の拡大
 - 他国の教育制度に関する情報の不足
(日本との学校教育期間、成績評価の基準、学事歴等の相違)
- 日本人学生の海外留学に関すること
 - 奨学金等の経済的支援の拡大
 - 外国語能力の向上
- 国際化に対応する大学の体制に関すること
 - 国際化に対応する職員の不足
 - 教職員の英語力向上や国際関係以外の部署での、大学の国際化に関する目標の理解や合意形成
- 英語での授業実施科目について
 - 実施科目数の拡大
 - 英語で講義を行うためのFD研修の方法
 - 語学力の差による、授業理解の差(日本人学生同士の差、日本人学生と外国人留学生の差)

【他大学との情報交換を行いたいこと】

- 安全管理に関する危機管理体制や危機発生時における対処方法の具体的取組事例
- 外国人留学生の受入と日本人学生の海外留学の拡大に関する取り組みの成功事例
- 英語による授業実施科目を増やす戦略や教員への指導方法に関するFD
- 日本人学生の語学力の向上
- 入学定員に関する外国人留学生の取り扱い

- 入学資格に関する各大学での個別の入学資格審査の状況
- 海外拠点の設置状況や活動状況
- 国際化に伴う教職員の確保と資金の確保

【国等に要望したいこと】

- 留学生宿舍の建設及び改修への支援
- 日本人学生の海外留学と外国人留学生受入の拡大のための奨学金の拡充
- 大学での奨学金の一括管理や複数年度での留学支援プログラムの採択、採択時期の早期化等、奨学金事業に関する運用の改善
- 国費留学生の増加
- 優秀な留学生の受入拡大を促進するため、外国人留学生を入学定員の外数とすることの明確化（特に学士課程）
- 「平均入学定員超過率」の計算方法について、外国人留学生の受入抑制とまらないような弾力的な運用